



Light it up Blue Himeji

4/2[±]

「自閉症啓発」の日、今年も
姫路城がブルーになります！

ご支援をお願い致しております。

その日、世界中がブルーでつながる！

2015年4月2日姫路城第1回ライトアップ

自閉症や発達障害を知ってください
毎年4月2日は国連が定めた世界自閉症啓発デー
(発達障害啓発週間/毎年4月2日～8日)

2016年4月2日(土)は国連が定めた「世界自閉症啓発デー」です。

姫路城のライトアップ費用等に対するご支援をお願い致しております。詳しくは裏面をご覧ください。

主催/ライト・イット・アップ・ブルー (LIUB) 姫路 2016 実行委員会

共催/兵庫県自閉症協会 姫路ブロック・兵庫県 LD 親の会「たつの子」はりまブロック・HDD ネット(はりま発達障害ネットワーク)・こころのあーと

後援/姫路市・姫路城を守る会・認定特定非営利活動法人 コムサロン 21

協力/ひめじ若者サポートステーション・一般社団法人フリージー

LIUB HIMEJI LIBRARY

第1回 (2015年4月2日) ライブラリー



ブルーにライトアップされた姫路城



姫路駅から姫路城までパレード



募金活動



音楽イベント



アートイベント



書道パフォーマンス

当日スタッフ



今年も音楽イベント・アートイベント・パレードなどさらにパワーアップしてお待ち致しております！
4月2日(土)の午後、ぜひ遊びにきてください！



自閉症啓発で姫路城がライトアップされたことはTVや新聞・ネットニュースなど多くのメディアに取り上げられました。

ライト・イット・アップ・ブルー (LIUB) 姫路 2016 実行委員会

代表/大野英明

委員/うの はつみ・竹中 正彦・鈴木 里美・久保田 譲治・真次 由美子・

伊藤 大典・頭師 暢秀・金森 康・有元 純・谷口 慎一郎・藤原 美穂・山崎 恭子

アドバイザー/前川 裕司

一緒に活動しませんか。サポーター・ボランティア募集中！

■お問い合わせ先

企画・広報/うの 090-8821-4652 fbmkaitaimail@docomo.ne.jp

自閉症啓発ミニ情報「知ってほしいな」

自閉症の人のこと



ひとりごとが好きだったり



耳をふさいでいたり



パニックになっちゃったり



でも、理解と支援があれば仕事ができます！

LIUB公式グッズ

二階町レウラーラビル1階にて販売しています。



ブルーピンバッジ
¥600



カーマグネット
¥800



クリアファイル
¥200



3連ステッカー
¥300





Light it up Blue Himeji

自閉症や発達障害啓発のための「ライト・イット・アップ・ブルー姫路」に皆様のご協力とご支援をお願いいたします。

当日は青い服やブルーに関する物を身につけてお集りください！

4/2

14:00~18:00 音楽 & アートイベント

姫路駅前広場(キャッスルガーデン)

※音楽ライブや書道パフォーマンス、紙袋アートやアートパフォーマンスなど

18:30~ 光のパレード 姫路駅前広場からお城までパレードします

※青いペンライトなど青く光るものがあればご用意ください(会場でもご用意します)

当日イベント

お城を青く照らすためのご協力をお願い致します！

ライトアップ費用や運営費に対する募金をお願いしています。

企業・団体・組織様 / 10,000 円 (一口) ※協賛として啓発リーフレットにお名前を入れさせていただきます。

個人様 / 1,000 円 (一口)

■ 郵便局振込 / 銀行振込

口座名: ライト・イット・アップ・ブルー姫路実行委員会

記号: 14360

番号: 21659101

※ゆうちょ銀行間

店名: 四三八(ヨンサンハチ)

店番: 438

預金種目: 普通預金

口座番号: 2165910

※他銀行・信金

■ 払込取扱票

◆郵便局窓口へ備付の払込取扱票にお名前・必要事項をご記入の上、窓口又はATMからご送金下さい。

払込口座番号: 00940-2-307431

加入者名: ライト・イット・アップ・ブルー

姫路実行委員会

自閉症や発達障害を知ってください

毎年4月2日は国連が定めた世界自閉症啓発デー(発達障害啓発週間/毎年4月2日~8日)

自閉症とは

自閉症とは、先天的な原因から、(1)対人的コミュニケーションと相互作用の障害、(2)限局された反復する行動や興味(こだわり)、といった特徴があらわれることから診断される障害です。「自閉」という言葉からイメージされる「自らこころを閉ざしている病気」ではありません。また、育て方によって後天的になるものでもありません。自閉症は重度の知的障害を合併している人から知的な障害がほとんどない人、またIQ(知能指数)が通常より高い人まで幅広くその個性も多様です。どこからどこまでが「知的障害」どこからどこまでが「自閉症」と区切れるものではなく、まるで虹の光のように連続していることから、自閉症スペクトラム (Autistic Spectrum Disorder: ASD)といわれます。

発達障害とは

上記の自閉症やADHD(注意欠如・多動性障害)やLD(学習障害)などの障害で、文部科学省の調べ(2012年)では通常学級で学んでいる児童・生徒の6.5%が発達障害であると言われています。

注意欠如・多動性障害 (AD/HD: Attention-Deficit/Hyperactivity Disorder)

「集中できない(不注意)」「じっとしてられない(多動・多弁)」「考えるよりも先に動く(衝動的な行動)」などを特徴とする発達障害です。注意欠如・多動性障害の特徴は、通常12歳以前に現われます。多動や不注意といった様子が目立つのは小・中学生ごろですが、思春期以降はこういった症状が目立たなくなるともいわれています。

学習障害 (LD: Learning Disorders または Learning Disabilities)

全般的な知的発達に遅れはないのに、聞く、話す、読む、書く、計算する、推論するなどの特定の能力を学んだり行ったりすることに著しい困難を示すさまざまな状態をいいます。

引きこもりやニートと発達障害

引きこもりやニートの25%が何らかの発達障害の可能性があるという報告もあります。診断を受け適切な支援があれば働ける場合もあります。

「ライト・イット・アップ・ブルー姫路」活動とは

主旨/世界的イベント「ライト・イット・アップ・ブルー」を通じた自閉症や発達障害(およびボーダー・周辺児者)の啓発のための活動です。毎年4月2日に青くライトアップされた姫路城を見ることが自閉症や発達障害のことを市民の皆様に広く知って頂くために毎年4月2日に姫路城を青くライトアップします。

目的/「自閉症や発達障害(およびボーダー・周辺児者)を労働力や納税者に」

教育現場においての発達障害への理解が進み支援も手厚くなってきています。しかしそれがまだ就労にはつながっていないのが現状です。彼らを福祉を受ける存在ではなく社会の一員としての労働力や納税者にすることが、これからの日本の労働者不足を解決する一端にもなります。自閉症や発達障害児者を社会の一員として生涯にわたるサポートをしていく方法を考えていく活動を行うのが最終的な目的です。

Light it up Blue Himeji 2016

<https://www.facebook.com/LIUB.HIMEJI>

主催/ライト・イット・アップ・ブルー (LIUB) 姫路 2016 実行委員会
共催/兵庫県自閉症協会姫路ブロック・兵庫県LD親の会「たつ子」はりまブロック・HDD ネット(はりま発達障害ネットワーク)・こころのあーと
後援/姫路市・姫路城を守る会・認定特定非営利活動法人 コムサロン 21

ライト・イット・アップ・ブルー (LIUB) 姫路 2016 に対するお問い合わせ
企画・広報/うの 090-8821-4652 fbmketaimail@docomo.ne.jp



情報は
こちらで
ご覧
頂けます。



2016 年 LIUB 案内チラシ (国内)

4月2日は自閉症啓発のため世界中が青くなります



世界の
ライトアップ
の一部です

